

本資料は抜粋となっております。全ての内容を書き込んだ記憶媒体を当センターにて配付しております。詳細については下記までお問い合わせください。

連絡先

電話 : 0270-26-9208

FAX : 0270-20-1284

E-mail : karisen@edu-g.gsn.ed.jp (@を半角に)

学級活動きらりプラン 資料編

○目次	資料1
教師用指導書	
○1年生「運動会をがんばろう」	資料2, 3
○2年生「なかよしの会の計画を立てよう」	資料4, 5
○3年生「低学年のリーダーとして運動会に取り組もう」	資料6, 7
○4年生「楽しいバス旅行にしよう」	資料8, 9
○5年生「サブリーダーとして運動会に取り組もう」	資料10, 11
○5年生「来年の新生ととの交流会の計画を立てよう」	資料12, 13
ワークシート	
○低学年「学級会シート」「学級活動振り返りシート」	資料14, 15
○中学年「学級会シート」「学級活動振り返りシート」	資料16, 17
○高学年「学級会シート」「学級活動振り返りシート」	資料18, 19
○中・高学年「友達のきらりを見付けようシート①、②」	資料20, 21
提示資料	
○低学年「聞くときのポイント」	資料22
○中学年「聞くときのポイント」	資料23
○高学年「聞くときのポイント」	資料24



第1学年 「運動会をがんばろう」

学習の流れ	小規模校の課題を解決する活動の指導例
<p>出し合う</p> <p>(1) 個人で頑張ることを出し合う</p> <p>(2) みんなで頑張ることを考える</p> <p>みんなでがんばるって、こういうことなんだね。</p> <p>ぼく・わたしが きりり</p> <p>(3) ペアで意見を伝え合う</p> <p>(4) 全体で意見を出し合う</p> <p>(5) 意見を整理する</p>	<p>話し合うこと：みんなでがんばること</p> <p>1年生の発達段階では、「みんなでがんばること」の意味が捉えにくいので、最初に個人の頑張りたいことを考えさせましょう。</p> <p>「みんなでがんばること」の意見を持たせるために、「6年生が1年生に頑張っしてほしいこと」などを情報として提供しましょう。</p> <p>ペアで意見を伝え合う活動</p> <p>意見を伝えたり聞いたりすることができるようにしましょう。</p> <p>○ペアで意見を伝え合う。</p> <p>自分の意見を伝えたり友達の意見をよく聞いたりすることができるように、全体で意見を伝え合う前に、ペアで意見を伝え合う場を設定しましょう。</p> <p>ともだちの いけんを きいたら こんな ことばを 言って あげよう</p> <p>なるほど いいですね。</p> <p>わたしも おなじです。 ~ですか？</p> <p>話を集中して聞き、話の内容を理解することができるように「聞くときのポイント」を提示し、相手の意見に関連した発言をするよう促しましょう。</p> <p>聞くときのポイント</p>
<p>比べ合う</p> <p>みんなできりり</p> <p>・「意見の理由」を比べ合う</p>	<p>「意見の理由」を比べ合う活動</p> <p>意見のよさや根拠を大切に公平に比べ、集団決定ができるようにしましょう。</p> <p>①賛成意見にネームシートを貼る。 ②意見の理由を比べ合う。 ③ネームシートを移動する。</p> <p>ネームシートを活用して児童を指名し、問い掛けることで、それぞれの意見の理由が明らかになるようにしましょう。</p>
<p>決める</p> <p>みんなできりり</p> <p>(1) 集団決定の方法を決める</p> <p>(2) 意見をまとめる</p>	<p>ネームシートを基にした集団決定</p> <p>①意見を絞り込む。 ②集団決定の方法を決める。 ③意見をまとめる。</p> <p>意見をまとめる意図を伝え、集団決定の意義を理解できるようにしましょう。</p> <p>いけんのまとめかた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あわせる ・じゅんばんをつける
<p>やってみる</p> <p>学級がきりり</p> <p>・集団決定したことをやってみる</p> <p>話し合っって決めたことってこんなふうによればいいんだね。</p>	<p>集団決定したことの実践</p> <p>集団決定したことを実践に生かせるようにしましょう。</p> <p>①決まったことを試す。 ②活動を工夫する。 ③実践への見通しを持つ。</p> <p>集団決定の意義を体感することができるように、話し合っで決まったことを実践する活動を設定しましょう。</p>

板書例

指導のポイント

ぼく・わたしが
きらり
・ペアで
意見を伝え合う

ポイント

- ・落ち着いた雰囲気の中で自分の意見を伝えたり相手の意見を聞いたりすることができるように児童の特性を踏まえてペアを編制しましょう。
- ・「聞くときのポイント」を活用し、相手の意見を聞いたときの対応の仕方を、教師が実際にやって見せましょう。

みんなできらり
・「意見の理由」
を比べ合う

ポイント



- ・「どうしてこの意見がいいと思ったの？」などと問い掛けて、意見の理由を引き出すようにしましょう。
- ・意見の理由を板書しておき、児童が意見を比べ合う際の根拠になるようにしましょう。

学級がきらり
・集団決定したことを
やってみる

ポイント

- ・「どうすればうまくいくかな？」などと問い掛けて、児童が活動を工夫していくようにしましょう。
- ・活動の様子を認めることで、児童が実践への見通しを持ち、意欲が高まるようにしましょう。
- ・「やってみてどうだった？」などと問い掛けて、児童が集団決定したことをみんなでやることよさに気付くことができるようにしましょう。

第2学年 「なかよしの会の計画を立てよう」

学習の流れ	小規模校の課題を解決する活動例
<p style="text-align: center; background-color: #FFDAB9; padding: 5px;">出し合う</p> <p>(1) 自分の意見を持つ</p> <p style="text-align: center; background-color: #FFDAB9; padding: 5px;">ぼく・わたしが きらり</p> <p>(2) ペアで意見を伝え合う</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">話し合うこと：どうすれば仲良くできるか</p> <p style="text-align: center; background-color: #4169E1; color: white; padding: 5px; margin: 10px 0;">ペアで意見を伝え合う活動</p> <p style="text-align: center; background-color: #FFDAB9; padding: 5px;">自分の意見を伝えることや、相手の意見をよく聞くことができるようにしましょう。</p> <p>○ペアで意見を伝え合う</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%; background-color: #FFF9C4; padding: 5px; border: 1px solid black;"> <p>自分の意見を伝えたり友達の意見をよく聞いたりすることができるように、全体で意見を伝え合う前に、ペアで意見を伝え合う場を設定しましょう。</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;">  <p>ともだちの いけんを きいたら こんな ことばを いって あげよう</p> <p>なるほど いいですね。</p> <p>わたしも おなじです。 ~ですか？</p> <p style="text-align: center;">聞くときのポイント</p> </div> <div style="width: 45%; background-color: #FFF9C4; padding: 5px; border: 1px solid black;"> <p>話を集中して聞き、話の内容を理解することができるように「聞くときのポイント」を提示し、相手の意見に関連した発言をするよう促しましょう。</p> </div> </div>
<p style="text-align: center; background-color: #4DC0B5; padding: 5px;">比べ合う</p> <p style="text-align: center; background-color: #4DC0B5; padding: 5px;">みんなできらり</p> <p style="text-align: center; background-color: #4DC0B5; padding: 5px;">・「意見の理由」 を比べ合う</p>	<p style="text-align: center; background-color: #4169E1; color: white; padding: 5px; margin: 10px 0;">「意見の理由」を比べ合う活動</p> <p style="text-align: center; background-color: #ADD8E6; padding: 5px;">意見のよさや根拠を大切に公平に比べ、集団決定ができるようにしましょう。</p> <p>①賛成意見にネームシートを貼る。 ②意見の理由を比べ合う。 ③ネームシートを移動する。</p> <p>※「めあて」を具体化した視点で比較する。 ※「めあて」に合っている意見にきらりマークを貼る。</p> <div style="background-color: #FFF9C4; padding: 5px; border: 1px solid black; margin-top: 10px;"> <p>意見の理由に広がりが見られないようならば、「めあて」を具体化した視点を提示して考えさせるようにしましょう。</p> </div>
<p style="text-align: center; background-color: #4DC0B5; padding: 5px;">決める</p> <p style="text-align: center; background-color: #4DC0B5; padding: 5px;">みんなできらり</p> <p>(1) 集団決定の方法を決める</p> <p>(2) 意見をまとめる</p>	<p style="text-align: center; background-color: #4169E1; color: white; padding: 5px; margin: 10px 0;">ネームシートを基にした集団決定</p> <p>①意見を絞り込む。 ②集団決定の方法を決める。 ③意見をまとめる。</p> <div style="background-color: #008000; color: white; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p>いけんのまとめ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合わせる ・じゅん番をつける </div> <div style="background-color: #FFF9C4; padding: 5px; border: 1px solid black; margin-top: 10px;"> <p>集団決定の方法を提示し、教師が助言しながら方法を選んでいくようにしましょう。</p> </div>
<p style="text-align: center; background-color: #90EE90; padding: 5px;">やってみる</p> <p style="text-align: center; background-color: #90EE90; padding: 5px;">学級がきらり</p> <p style="text-align: center; background-color: #90EE90; padding: 5px;">・集団決定したことをやってみる</p> <p style="background-color: #90EE90; padding: 5px; border: 1px solid black; margin-top: 10px;">話し合っただけのことってこんなふうにはやれないんだね。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>	<p style="text-align: center; background-color: #4169E1; color: white; padding: 5px; margin: 10px 0;">集団決定したことの実践</p> <p style="text-align: center; background-color: #90EE90; padding: 5px;">集団決定したことを実践に生かせるようにしましょう。</p> <p>①決まったことを試す。 ②活動を工夫する。 ③実践への見通しを持つ。</p> <div style="background-color: #FFF9C4; padding: 5px; border: 1px solid black; margin-top: 10px;"> <p>集団決定の意義を体感することができるように、話し合いで決まったことを実践する活動を設定しましょう。</p> </div>

板書例

指導のポイント

ぼく・わたしが
きりり
・ペアで
意見を伝え合う

ポイント

- ・落ち着いた雰囲気の中で自分の意見を伝えたり相手の意見を聞いたりすることができるように児童の特性を踏まえてペアを編制しましょう。
- ・「聞くときのポイント」を活用し、相手の意見を聞いたときの対応の仕方を、教師が実際にやって見せましょう。

みんなできりり
・「意見の理由」
を比べ合う
※「めあて」に
合っているか
を比べ合う

ポイント

- ・意見の理由は板書しておき、児童が意見を比べる際の根拠になるようにしましょう。
- ・意見に広がりが見られないようならば、「得意な人も苦手な人も楽しめる意見はどれかな？」などと問い掛けて、めあてを視点に意見を比べ合うことができるようにしましょう。

学級がきりり
・集団決定したこ
とを
やってみる

ポイント

- ・「どうすればうまくいくな？」などと問い掛けて、児童が活動を工夫していくようにしましょう。
- ・活動の様子を認めることで、児童が実践への見通しを持ち、実践への意欲が高まるようにしましょう。
- ・「やってみてどうだった？」などと問い掛けて、児童が集団決定したことをみんなでやることよさに気付くことができるようにしましょう。

※事後の活動の振り返りでは、自分の取組を自己評価カードに記述したり、友達の取組を認めたりする活動を計画的に取り入れていきましょう。

第3学年 「低学年のリーダーとして運動会に取り組もう」

学習の流れ

小規模校の課題を解決する活動の指導例

出し合う

話し合うこと：「南中ソーラン」でみんなで頑張ること

ぼく・わたしが
きりり

(1) 小グループで
意見を出し合う

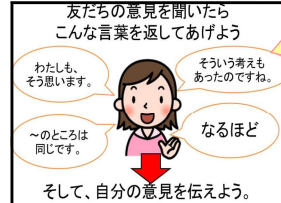
(2) 全体で
意見を出し合う
(3) 質問する
(4) 整理する

小グループで意見を伝え合う活動

自分の意見を伝えることや、相手のことを考えた話し方や聞き方ができるようにしましょう。

○意見が同じ者同士で理由を伝え合う。

自分の理由を伝えたり友達の理由を聞いたりして、いろいろな理由があることに気付くことができるように、全体で意見を伝え合う前に、小グループで意見の理由を伝え合う場を設定しましょう。



聞くときのポイント

自分の意見と比べながら聞くことができるように「聞くときのポイント」を提示し、相手の意見に関連した発言をするよう促しましょう。

表現が少し違うだけでも、「違う意見」と捉えがちなので、似ている意見は確認をしながら集約していくようにしましょう。

比べ合う

みんなできりり

(1) 「意見の理由」を比べ合う
(2) 「めあて」に合っているかを比べ合う

めあて：低学年のリーダーとしてみんなで頑張ることを決めよう。

「意見の理由」・「めあて」の二つの比べ合う活動

意見のよさや根拠を大切に公平に比べ、折り合いを付けて集団決定ができるようにしましょう。

- ① 賛成意見にネームシートを貼る。
- ② 意見の理由を比べ合う。
- ③ ネームシートを移動する。
- ④ 「めあて」を具体化した視点で比べ合う。
- ※ やってみる
- ⑤ 「めあて」に合っている意見にきりりマークを貼る。

めあてを具体化した視点は、「リーダーとして頑張ることってどういうことでしょう」などと問い掛け、児童と一緒に考えながら提示するようにしましょう。

決める

みんなできりり

(1) 集団決定の方法を決める
(2) 意見をまとめる

ネームシートときりりマークを基にした集団決定

- ① 意見を絞り込む。
(賛成者が多い意見ときりりマーク)
- ② 集団決定の方法を決める。
- ③ 意見をまとめる。

意見のまとめ方
・合わせる
・じゅん番をつける

集団決定の方法を提示し、少数意見の考えを聞くなどして教師が支援しながら、折り合いを付けて集団決定していくようにしましょう。

事後の活動

学級がきりり

・実践を振り返る

話し合ったから、みんなで頑張れたし、1、2年生の役に立ってよかったな。



自他の取組の認め合いと取組の様子の可視化

集団決定したことに協力することの大切さを実践を通して理解できるようにしましょう。

- ① 実践を振り返る。(自己評価・相互評価)
- ② 評価カードを掲示する。

友達の活動に関心を持ち、友達の取組のよさに気付くことができるように、相手を決めて継続的に評価活動を行うようにしましょう。
※ ワークシート「友達のきりりを見付けようシート」を活用しましょう。



板書例

指導のポイント

ぼく・わたしが
きらり
・小グループで
意見を伝え合う

ポイント

- ・自分の意見との相違を考えながら聞くことができるように、意見が同じだった場合や違った場合の言葉の返し方を「聞くときのポイント」を活用して教師が実際にやって見せましょう。

みんなできらり
(1) 「意見の理由」
を比べ合う
(2) 「めあて」に
合っているか
を比べ合う

ポイント

- ・(1)では、賛成の理由を板書しておき、児童が意見を比べ合う際の手掛かりになるようにしましょう。
- ・(2)では、「お手本になる」などの視点を提示し、めあてを視点に比べ合うようにしましょう。
- ・(2)の活動で意見が出ないようならば、「やってみる」活動を取り入れてみましょう。

学級がきらり
・実践を振り返る


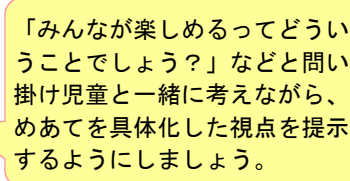




取組の様子の可視化

ポイント

- ・自らの頑張りを自己評価したり、下学年の児童に活動の感想をカードに書いてもらったりすることで成就感を持ち、次の活動にも意欲的に取り組めるようにしましょう。
- ・評価カードや下学年からの感想カードを掲示し、集団決定したことに一人一人が頑張っていることを可視化することで集団決定したことに協力することの大切さに気付くことができるようにしましょう。

第4学年 「楽しいバス旅行にしよう」

学習の流れ	小規模校の課題を解決する活動の指導例
<p style="text-align: center;">出し合う</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">話し合うこと：バスの中で何をするか</div> <p style="text-align: center;">ぼく・わたしが きりり</p> <p>(1) 小グループで意見を伝え合う</p> <p>(2) 全体で意見を出し合う</p> <p>(3) 質問する</p> <p>(4) 整理する</p>	<p style="text-align: center;">小グループで意見を伝え合う活動</p> <p style="text-align: center;">自分の意見を伝えることや、相手のことを考えた話し方や聞き方ができるようにしましょう。</p> <p>○意見が同じ者同士で理由を伝え合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%;"> <p>自分の理由を伝えたり友達の理由を聞いたりして、いろいろな理由があることに気付くことができるように、全体で意見を伝え合う前に、小グループで意見の理由を伝え合う場を設定しましょう。</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  <p>友だちの意見を聞いたらこんな言葉を返してあげよう</p> <p>わたしも、そう思います。</p> <p>そういう考えもあったのですね。</p> <p>なるほど</p> <p>～のときは同じです。</p> <p>そして、自分の意見を伝えよう。</p> </div> <div style="width: 40%;"> <p>自分の意見と比べながら聞くことができるように「聞くときのポイント」を提示し、相手の意見に関連した発言をするよう促しましょう。</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">聞くときのポイント</p> <p>児童同士が質問したり答えたりするやり取りの中から、意見の根拠やよさを引き出すようにしましょう。</p>
<p style="text-align: center;">比べ合う</p> <p style="text-align: center;">みんなできりり</p> <p>(1) 「意見の理由」を比べ合う</p> <p>(2) 「めあて」に合っているかを比べ合う</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">めあて：みんなが楽しめるバスの中のレクリエーションを決めよう。</div>	<p style="text-align: center;">「意見の理由」・「めあて」の二つの比べ合う活動</p> <p style="text-align: center;">意見のよさや根拠を大切に公平に比べ、折り合いを付けて集団決定ができるようにしましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①賛成意見にネームシートを貼る。 ②「意見の理由」を比べ合う。 ③ネームシートを移動する。 ④「めあて」を具体化した視点で比べ合う。 <p>※やってみる</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑤「めあて」に合っている意見にきりりマークを貼る。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="width: 60%;"> <p>「みんなが楽しめるってどういうことでしょうか？」など問い掛け児童と一緒に考えながら、めあてを具体化した視点を提示するようにしましょう。</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;">  </div> </div>
<p style="text-align: center;">決める</p> <p style="text-align: center;">みんなできりり</p> <p>(1) 集団決定の方法を決める</p> <p>(2) 意見をまとめる</p>	<p style="text-align: center;">ネームシートときりりマークを基にした集団決定</p> <ol style="list-style-type: none"> ①意見を絞り込む（賛成者が多い意見ときりりマーク）。 ②集団決定の方法を決める。 ③意見をまとめる。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="width: 40%;"> <div style="background-color: #4a7c59; color: white; padding: 5px; border: 1px solid black;"> <p>意見のまとめ方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合わせる ・順番を付ける ・じょうけんを付ける </div> </div> <div style="width: 55%;"> <p>集団決定の方法を提示し、少数意見の考えを聞くなどして教師が支援しながら、折り合いを付けて集団決定していくようにしましょう。</p> </div> </div>
<p style="text-align: center;">事後の活動</p> <p style="text-align: center;">学級がきりり</p> <p style="text-align: center;">・実践を振り返る</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">話し合ったから、みんな頑張れたし、3年生が楽しんでくれて良かったな。</div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>	<p style="text-align: center;">自他の取組の認め合いと取組の様子の可視化</p> <p style="text-align: center;">集団決定したことに協力することの大切さを実践を通して理解できるようにしましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①実践を振り返る。自己評価・相互評価) ②評価カードを掲示する。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="width: 65%;"> <p>友達の取組のよさに気付くことができるように、評価する相手を決めて、継続的に相互評価を行うようにしましょう。</p> <p>※ワークシート「友達のきりりを見付けようシート」を活用しましょう。</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  </div> </div>

板書例

学級会

議題
楽しい旅行にしよう

めあて
みんなが楽しめる
バスの中のレクリエーションを決めよう。

話し合うこと①
何をするか
3年生も楽しめる

しりとり
理由
名前

クイズ
理由
名前 名前
名前 名前

一筆書きゲーム
理由
名前

メチャギントン
理由
名前 名前

話し合うこと②
どのような工夫がひつようか

やっている人
大きい声で話す
ヒントを出す

見ている人
きょうりよくする
もりあげる
はくしゆする

★

★

★

指導のポイント

ぼく・わたしが
きりり
・小グループで
意見を伝え合う

ポイント

- ・自分の意見との相違を考えながら聞くことができるように、意見が同じだった場合や違った場合の言葉の返し方を「聞くときのポイント」を活用して実際にやって見せましょう。

みんなできりり
(1)「意見の理由」
を比べ合う
(2)「めあて」に
合っているか
を比べ合う

ポイント

- ・(1)の活動では、意見の理由を板書して残しておき、児童が意見を比べ合う際の根拠になるようにしましょう。
- ・(2)の活動では、「3年生も楽しめる」などの視点を提示し、めあてを視点に比べ合うようにしましょう。
- ・(2)の活動で、意見が出ないようならば、「やってみる」活動を取り入れてみましょう。

学級がきりり
・実践を振り返る



取組の様子の可視化

ポイント

- ・相互評価では、同学年だけでなく下学年の児童に活動の感想をカードに書いてもらうことで、活動の成就感を持つことができるようにしましょう。
- ・評価カードや感想カードを掲示し、集団決定したことに一人一人が頑張っていることを可視化することで、集団決定したことに協力することの大切さに気付くことができるようにしましょう。

第5学年 「サブリーダーとして運動会に取り組もう」

学習の流れ

小規模校の課題を解決する活動の指導例

出し合う

話し合うこと：みんなで
頑張ること

ぼく・わたしが
きりり

(1) 小グループで
意見を伝え合う

(2) 全体で意見を
出し合う

(3) 意見を整理する

比べ合う

みんなできりり

(1) 「意見の理由」
を比べ合う

(2) 「めあて」に
合っているか
を比べ合う

めあて：サブリーダー
としてみんなで協力し
てやるべきことを決め
よう。

決める

みんなできりり

(1) 集団決定の
方法を決める

(2) 意見をまとめる

事後の活動

学級がきりり

・実践を振り返る

話し合ったから、みんな
で頑張れたし、6年生が
喜んでくれて良かった
な。



小グループで意見を伝え合う活動

相手のことを考えた話し方や聞き方ができるようにしましょう。

①意見が同じ者同士で、理由を伝え合う。

自分の意見の根拠が明確になるように、全体で意見を伝え合う前に、小グループで意見の理由を伝え合う場を設定しましょう。



聞くときのポイント

友達の意見の根拠を理解できるように「聞くときのポイント」を提示し、相手の意見に関連した発言をするよう促しましょう。

②理由をホワイトボードにまとめる。



「意見の理由」・「めあて」の二つの比べ合う活動

意見のよさや根拠を大切に公平に比べ、より良い集団決定ができるようにしましょう。

①賛成意見にネームシートを貼る。

②意見の理由、少数意見のよさを比べ合う。

ネームシートが貼られていない意見も採り上げて、少数意見にも十分に耳を傾けて比べ合うことができるようにしましょう。

③ネームシートを移動する。

④「めあて」を具体化した視点で比較する。

⑤「めあて」に合っている意見にきりりマークを貼る。

ネームシートときりりマークを基にした集団決定

①意見を絞り込む。(賛成者が多い意見ときりりマーク)

②集団決定の方法を決める。

③意見をまとめる。

意見のまとめ方
・合わせる
・順番を付ける
・条件を付ける

集団決定の方法を複数提示し、方法を選べるようにしましょう。

自他の取組の認め合いと取組の様子の可視化

一人一人の頑張りや協力があつたから
よくできたことを実感できるようにしましょう。

①実践を振り返る。(自己評価・相互評価)

②評価カードを掲示する。

友達の取組のよさに気付くことができるように、評価する相手を決めて、継続的に相互評価を行うようにしましょう。
※ワークシート「友達のきりりを見付けようシート」を活用しましょう。



板書例

指導のポイント

ぼく・わたしが
きらり
・小グループで
意見を伝え合う

ポイント

- ・意見の理由をまとめる活動では、一つにまとめるのではなく、出されたものを箇条書きで書き出し、一人一人の考えを全体の話合いに生かすようにしましょう。

みんなできらり
(1)「意見の理由」
を比べ合う
(2)「めあて」に
合っているか
を比べ合う

ポイント

- ・(1)の活動では、意見の理由を板書して残しておき、意見を比べ合う際の根拠になるようにしましょう。
- ・(2)の活動では、「6年生はどんな気持ちで運動会に臨んでいるか」などと問い掛けて、めあてを具体化した視点を児童の言葉で提示するようにしましょう。
- ・(2)の活動では、安易に「めあて」に合っているとしないで、十分に意見を出し合った上で判断するようにしましょう。

学級がきらり
・実践を振り返る



取組の様子を可視化

ポイント

- ・相互評価の相手は、普段関わりの少ない児童を組み合わせるなど児童の人間関係が広がるようにしましょう。
- ・6年生に取組の様子を評価してもらい、活動の成就感を持つことができるようにしましょう。
- ・評価カードを掲示し、集団決定したことに一人一人が頑張って取り組んだことを可視化することで、集団としての高まりを感じるができるようにしましょう。

第5学年 「来年の新生との交流会の計画を立てよう」

学習の流れ

小規模校の課題を解決する活動の指導例

出し合う

話し合うこと：何をやるか

ぼく・わたしが
きりり
(1) 小グループで
意見を出し合う

(2) 全体で意見を
出し合う
(3) 意見を整理する

比べ合う

みんなできりり
(1) 「意見の理由」
を比べ合う
(2) 「めあて」に
合っているか
を比べ合う

めあて：新生が小学校
に来るのが楽しみになる
ような交流会にしよう。

決める

みんなできりり
(1) 集団決定の
方法を決める
(2) 意見をまとめる

事後の活動

学級がきりり
・実践を振り返る
話し合ったから、みんな
で頑張れたし、新生が
楽しんでくれて良かった
な。



小グループで意見を伝え合う活動

相手のことを考えた話し方や聞き方ができるようにしましょう。

①意見が同じ者同士で、理由を伝え合う。

自分の意見の根拠が明確になるように、全体で意見を伝え合う前に、小グループで意見の理由を伝え合う場を設定しましょう。



友達の意見の根拠を理解できるように「聞くときのポイント」を提示し、相手の意見に関連した発言をするよう促しましょう。

聞くときのポイント

②理由をホワイトボードにまとめる。

「意見の理由」・「めあて」の二つの比べ合う活動

意見のよさや根拠を大切に公平に比べ、より良い集団決定ができるようにしましょう。

①賛成意見にネームシートを貼る。
②意見の理由、少数意見のよさを比べる。

ネームシートが貼られていない意見も採り上げて、少数意見にも十分に耳を傾けて比べ合うことができるようにしましょう。

③ネームシートを移動する。
④「めあて」を具体化した視点で比較する。
⑤「めあて」に合っている意見にきりりマークを貼る。

ネームシートときりりマークを基にした集団決定

①意見を絞り込む。(賛成者が多い意見ときりりマーク)
②集団決定の方法を決める。
③意見を決める。

意見のまとめ方
・合わせる
・順番を付ける
・条件を付ける

集団決定の方法を複数提示し、方法を選べるようにしましょう。

自他の取組の認め合いと取組の様子の可視化

一人一人の頑張りや協力があつたから
よくできたことを 実感できるようにしましょう。

①実践を振り返る。(自己評価・相互評価)
②評価カードを掲示する。

友達の取組のよさに気付くことができるように、評価する相手を決めて継続的に相互評価を行うようにしましょう。
※ワークシート「友達のきりりを見付けようシート」を活用しましょう。



がっきゅうかい シート

ねん なまえ ()

ぼく・わたしのかんがえ (いけん) をもとう

はなしあうこと	ぼく・わたしのかんがえ (いけん) -----

はなしあいをふりかえろう

がっきゅうかいに どんなふうにとりくみましたか。
あてはまるものを○でかこみましょう。

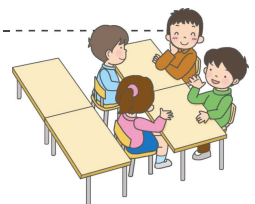
ともだちのかんがえ (いけん) を、しっかり きくことが できましたか。

とてもよくできた できた あまりできなかった できなかった

じぶんのかんがえ (いけん) を、はっぴょうすることができましたか。

とてもよくできた できた あまりできなかった できなかった

かんそう (じぶんのがんばったことやともだちのよかったところなど)



学級会シート

年 名前 ()

自分の考えをもとう

議 題 <small>ぎ だい</small>	
めあて	
決まっていること	
話し合うこと	自分の意見（理由も書こう）
①	意見
	理由
②	意見
	理由

活動をふりかえろう

A：とてもよくできた B：できた C：あまりできなかった D：できなかった

友達の意見を、自分の意見と同じところやちがうところをくらべながら聞くことができましたか。	
友達の意見のよいところを見付けることができましたか。	
自分の意見を、理由をつけて発表できましたか。	
決まったことや自分がこれから何をしたらよいのかわかりましたか。	
感想（自分のがんばったことや友だちのよかったところなど）	

学級活動ふり返しシート

年 氏名

1. 学級会で話し合ったことに、どのように取り組みましたか。
じゅんびや本番で、がんばったことや思ったことを書きましょう。

名前

2. 「 」をふりかえて、次のことをひょうかしましょう。

A: とてもよくできた B: できた C: あまりできなかった D: できなかった

じゅんびや本番では、自分の役わりに、がんばって取り組むことができましたか。	A	B	C	D
じゅんびや本番では、クラスの友だちを手伝ったり、はげましたりすることができましたか。	A	B	C	D
じゅんびや本番で、友だちのよいところやがんばっているところを見つけることができましたか。	A	B	C	D

学級会シート 月 日 ()

年 名前 ()

自分の考え

議題	
めあて	
話し合うこと①	自分の意見（理由も書こう）
	理由
話し合うこと②	自分の意見（理由も書こう）
	理由

決まったこと

話し合うこと①	
話し合うこと②	

話し合いをふり返ろう

A : とてもよくできた B : できた C : あまりできなかった D : できなかった

友達の意見のよいところを考えながら、聞くことができましたか。	
自分の意見を理由をつけて発表できましたか。	
話し合いのめあてを考えて、話し合うことができましたか。	
決まったことや自分がこれから何をしたらよいのかが分かりましたか。	
感想（自分のがんばったことや友だちのよかったところなど）	
.....	
.....	
.....	
.....	

学級活動ふり返しシート

年 氏名

- 1, 学級会で話し合ったことに、どのように取り組みましたか。
準備や本番で、がんばったことや思ったことを書きましょう。

名前

- 2, 活動をふりかえって、次のことを評価しましょう。

A : とてもよくできた B : できた C : あまりできなかった D : できなかった

準備や本番では、自分の役割に責任をもって取り組むことができましたか。	A	B	C	D
準備や本番では、クラスの友達を手伝ったりはげましたりすることができましたか。	A	B	C	D
準備や本番で、友達のよいところやがんばっているところを見付けることができましたか。	A	B	C	D

友達のきらりを見つけよう①

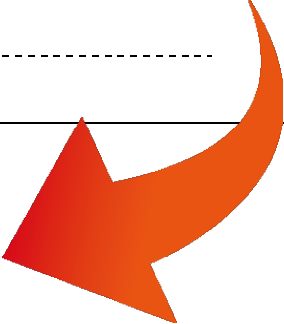
氏名

話合いで決まった「
がんばっていたことをメモしておきましょう。そして「
が終わったとき、メモをもとにして、「きらりカード」に書いて友達にプレ
ゼントしましょう。

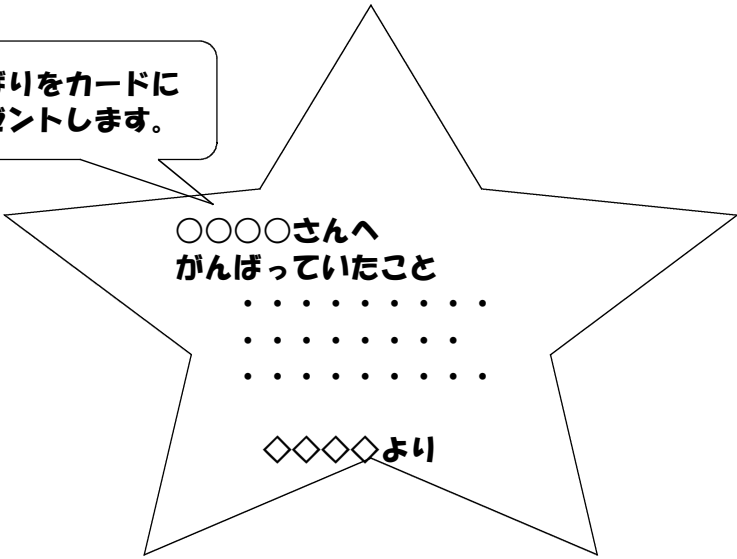
なお、あなたが、だれについて書いているかは、**シークレット
(ひみつ)** です。だれのことを書いているのか、分からないように
書きましょう。

月日	がんばっていた様子

どんなふうにごんぼつていたかな？
やさしく声をかけていた、〇〇くんを助けていたなど……



友達のがんばりをカードに
書いてプレゼントします。



友達のきらりを見つけよう②

話合いで決まった「 _____ 」について、友達が、がんばっていたことを、きらりカードに書いてプレゼントしましょう。

さんへ

名前 _____

ともだちの いけんを きいたら こんな ことばを 言って あげよう

なるほど

いいですね。

わたしも
おなじです。

～ですか？



友だちの意見を聞いたら こんな言葉を返してあげよう

わたしも、
そう思います。

そういう考えも
あったのですね。

~のところは
同じです。

なるほど



そして、自分の意見を伝えよう。

友達の意見を聞いたら こんな言葉を返してあげよう

~のところは
同じです。

そういう考えも
あったのですね。

〇さんは、
~という考え
なのですね。

つまり
~ですね。



そして、自分の意見を伝えよう。